

平成三十年度 横浜市指定・登録 文化財展

横浜市は、昭和62(1987)年12月に横浜市文化財保護条例を制定し、市域の歴史や文化、自然を理解するうえで重要な価値をもつ文化財、史跡等を指定・登録し、その保存・活用を行っています。

今回の展示は、平成30年度に指定された横浜市の指定文化財、また過去に指定された県・市の文化財を紹介し、中でも南区宝生寺の絹本着色仏涅槃図は、南北朝時代の優品で、新発見の銘文とともに修復後初公開となります。また金沢区瀬戸神社の木造随神坐像(2軀)は当館では初の公開。鎌倉時代特有のリアルで力強い造形は、見るものを圧倒します。

横浜市内に伝えられてきた貴重な文化財をじっくりご覧ください。

主な展示資料

- 【絵画】絹本着色仏涅槃図 宝生寺(南区)所有(神奈川県立歴史博物館寄託) 平成23年市指定……①
- 【彫刻】木造随神坐像(2軀) 瀬戸神社(金沢区)所有 平成13年市指定……②
- 【彫刻】木造地藏菩薩像 光明寺(南区)所有 平成30年度市指定(写真パネルを展示)……③
- 【書籍】紺紙金字法華経 法性寺(保土ヶ谷区)所有(横浜市歴史博物館寄託) 平成8年市指定……④
- 【有形民俗】街頭紙芝居 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 平成30年度市追加指定……⑤
- 【考古資料】花見山遺跡縄文時代草創期出土品 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 平成7年市指定
- 【考古資料】人面付土器 横浜市所有(横浜市歴史博物館管理) 昭和59年県指定……⑥



① 写真提供:株式会社墨仁堂

関連事業

◆講座

①「宝生寺の仏涅槃図を守り伝えた人びと—新発見の軸木銘文を読み解く—」
 (講師) 橋本遼太(神奈川県立歴史博物館)
 12月2日(日) 14:00~15:30 会場:講堂
 (参加費)500円 (定員)150名(当日先着順・受付は30分前から)

②「街頭紙芝居の文化史」
 (講師) 刈田均(当館学芸員)
 12月22日(土) 10:30~12:00 会場:研修室
 (参加費)500円 (定員)40名(当日先着順・受付は30分前から)

◆担当学芸員による展示解説

12月22日(土)、1月5日(土)・13日(日) 14:00~
 ・各回40分程度。参加費無料(企画展チケットが必要)
 ・開始5分前までに企画展示室前にお集まりください。

◆街頭紙芝居の実演

12月22日(土)・23日(日)、1月5日(土)・6日(日) 12:00~13:30~15:00~
 展示する街頭紙芝居の実演です。マンガから冒険活劇まで、昭和の子どもたちをとりこにした街頭紙芝居の世界を体験してください。各回30分程度。参加は無料です。



③ ④



⑤ ⑥

平成30年度 横浜市立学校総合文化祭(主催:横浜市教育委員会)
 ・中学校社会科作品展(常設展示室)
 平成30年12月15日(土)~平成31年1月14日(月・祝)
 ・中学校社会科研究発表会(講堂)
 平成30年12月15日(土)

博物館開館24周年感謝デー 2月2日(土)・3日(日)
 全館無料 楽しいイベント盛りだくさん!

次回企画展予告
 「横浜の野を駆ける—古代東国の馬と牧—」 1月30日(水)~3月21日(木・祝)

神奈川の記憶展



—歴史を見つめる新聞記者の視点—

「神奈川の記憶」は2015年10月から朝日新聞神奈川版で掲載が始まり、130話を超えた今も続く連載記事です。神奈川の身近な歴史や文化を発掘し、その内容や意義を、研究者でも作家・評論家でもない、新聞記者の視点からわかりやすく提示し、読者に「驚き」を届けてきました。対象とする時代は考古学の領域から、現代史にいたるまで数万年にわたります。

本展では、その記事の中から20話ほどを選び、記事で紹介された資料とともに展示します。実物資料を添えることで、新聞紙面から受けた「驚き」を、より印象の深いものにしていきます。新聞媒体と博物館展示のコラボレーションをお楽しみください。

展示構成

- I 刻まれた過去の記憶
- II 身近な文化や文化財
- III 明治時代と神奈川
- IV 戦前・戦後という空間
- V 記憶のリレー

主な展示資料

- I 章 ・中世の津波の痕跡 地層剥ぎ取り 他
- II 章 ・遊行寺の中世資料
・幻の画家笠木治郎吉の作品
・澤田美喜の隠れキリシタン収集品 他
- III 章 ・丸山教の関係資料
・明治天皇 盗撮された写真 他
- IV 章 ・関東学院の(殉教者)コペル夫妻関係資料 他
- V 章 ・小田原藩士の家の記録「吉岡由緒書」 他



笠木治郎吉作「田植えをする女」 写真提供:かさぎ画廊

関連事業

◆ミニシンポジウム

①「幻の画家笠木治郎吉とその時代」
 (パネラー) 笠木和子・笠木英文(かさぎ画廊)/猿渡紀代子(元横浜美術館学芸員)/渡辺延志(朝日新聞記者)
 12月15日(土) 13:30~16:00 会場:講堂

②「新たな歴史像を求めて—原始・古代史の新展開—」
 (パネラー) 鈴木靖民(横浜市歴史博物館長)/西野雅人(千葉市埋蔵文化財調査センター所長)/渡辺延志(同前)
 12月24日(月・祝) 13:30~16:00 会場:講堂
 ①②とも(参加費)500円 (定員)150名(当日先着順・受付は30分前から)

◆講座

①「地域の視点から見た明治150年」
 (講師) 渡辺延志(同前)
 12月16日(日) 13:00~14:30 会場:講堂

②「関東学院のコペル宣教師とその時代」
 (講師) 渡辺延志(同前)
 1月6日(日) 13:00~14:30 会場:講堂
 ①②とも(参加費)500円 (定員)70名(当日先着順・受付は30分前から)

◆担当記者による展示解説

12月9日(日)・23日(日)、1月14日(月・祝) 14:00~
 ・各回40分程度。参加費無料(企画展チケットが必要)
 ・開始5分前までに企画展示室前にお集まりください。



澤田美喜のキリシタン収集品 小さな十字架の刻まれた鈴



中世の津波の痕跡 地層剥ぎ取り
 写真提供:白石洞穴遺跡学術調査団



明治天皇 盗撮された写真 明治大学図書館所蔵



天照皇太神 春日大明神 八幡大菩薩
 焼失された遊行寺の中世資料 後醍醐天皇の肖像

横浜市歴史博物館

https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

交通 横浜市営地下鉄「センター北」駅下車、1番出口から徒歩5分
 ※駐車場あり(1時間200円)
 開館時間 9:00~17:00(券売は16:30まで)
 休館日 月曜日(12/24と1/14を除く)、12/25(火)、年末年始(12/28~1/4)

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
 Tel.045-912-7777 Fax.045-912-7781

	企画展	企画展・常設展共通券
一般	400円(320円)	600円(480円)
高校・大学生	200円(160円)	300円(240円)
小学・中学生	100円(80円)	100円(80円)

()内は20名以上の団体料金です

横浜市歴史博物館は(公財)横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています



写真提供:神奈川県立金沢文庫